

Voici, publié sur www.shobogenzo.eu le texte de *Zenki*, étudié avec Yoko Orimo dans l'atelier à l'Institut d'Etudes Bouddhiques du 12 octobre 2015 (1 seule séance).

Zenki (La totalité dynamique) est traduit en français dans le tome 2 de la Traduction intégrale du *Shôbôgenzô (La Vraie Loi, Trésor de l'œil)* de Yoko Orimo (Ed. Sully). Le texte japonais ci-dessous est à peu près présenté en paragraphes comme dans le livre de Y. Orimo pour faciliter la recherche.

Ce texte est le n° 22 de la Nouvelle Édition.

正法眼蔵第二十二 全機

諸仏の大道、その究尽するところ、透脱なり、現成なり。その透脱といふは、あるいは生も生を透脱し、死も死を透脱するなり。このゆゑに、出生死あり、入生死あり。ともに究尽の大道なり。捨生死あり、度生死あり。ともに究尽の大道なり。現成これ生なり、生これ現成なり、その現成のとき、生の全現成にあらずといふことなし、死の全現成にあらずといふことなし。この機関、よく生ならしめ、よく死ならしむ。

この機関の現成する正当恁麼時、かならずしも大にあらず、かならずしも小にあらず。遍界にあらず、局量にあらず。長遠にあらず、短促にあらず。いまの生はこの機関にあり、この機関はいまの生にあり。生は来にあらず、生は去にあらず。

生は現にあらず、生は成にあらざるなり。しかあれども、生は全機現なり、死は全機現なり。しるべし、自己に無量の法あるなかに、生あり、死あるなり。しづかに思量すべし、いまこの生、および生と同生せるところの衆法は、生にともなりとやせ

ん、生にともならずとやせん。一時一法としても、生にともならざることなし、一事一心としても、生にともならざるなし。

生といふは、たとへば、人のふねにのれるときのごとし。このふねは、われ帆をつかひ、われかちをとれり。われさをさすといへども、ふねわれをのせて、ふねのほかになし。われふねにのりて、このふねをもふねならしむ。この正当恁麼時を功夫参学すべし。この正当恁麼時は、舟の世界にあらざることなし。天も水も岸もみな舟の時節となれり、さらに舟にあらざる時節と同じからず。このゆゑに、生はわが生ぜしむるなり、われをば生のわれならしむるなり。舟にのれるには、身心依正、ともに舟の機関なり。尽大地尽虚空、ともに舟の機関なり。生なるわれ、われなる生、それかくのごとし。

*

圓悟禪師克勤和尚云く、生也全機現、死也全機現。

この道取、あきらめ参究すべし。参究すといふは、生也全機現の道理、はじめ、をはりにかかはれず、尽大地・尽虚空なりといへども、生也全機現をあひ罣礙せざるのみにあらず、死也全機現をも罣礙せざるなり。死也全機現のとき、尽大地・尽虚空なりといへども、死也全機現をあひ罣礙せざるのみにあらず、生也全機現をも罣礙せざるなり。このゆゑに、生は死を罣礙せず、死は生を罣礙せざるなり。尽大地・尽虚空、ともに生にも

あり、死にもあり。しかあれども、一枚の尽大地、一枚の尽虚空を、生にも全機し、死にも全機するにはあらざるなり。一にあらざれども異にあらず、異にあらざれども即にあらず、即にあらざれども多にあらず。このゆゑに、生にも全機現の衆法あり、死にも全機現の衆法あり、生にあらず死にあらざるにも全機現あり。全機現に生あり、死あり。

このゆゑに、生死の全機は、壮士の臂を屈伸するがごとくにもあるべし。如人夜間背手摸枕子にてもあるべし。これに許多の神通光明ありて現成するなり。正当現成のときは、現成に全機せらるるによりて、現成よりさきに現成あらざりつると見解するなり。しかあれども、この現成よりさきは、さきの全機現なり。さきの全機現ありといへども、いまの全機現を罣礙せざるなり。このゆゑにしかのごとくの見解、きほひ現成するなり。

正法眼蔵全機第二十二

于時仁治三年壬寅十二月十七日在雍州六波羅蜜寺備前雲州刺史

幕下示衆

同四年癸卯正月十九日書写之 懷慧